

令和3年(ワ)第23302号 国家賠償請求事件  
原告 大川原化工機株式会社 外5名  
被告 国 外1名

## 文書送付嘱託申立書 2

令和3年10月22日

東京地方裁判所 民事第34部甲A係 御中

原告ら訴訟代理人

弁護士 高 田



弁護士 鄭

一

志



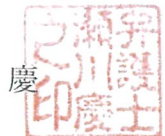
弁護士 河 村

尚



弁護士 瀬 川

慶



弁護士 小 林 貴 樹



頭書事件につき、以下の通り、文書送付嘱託の申立てを行う。

なお、原告らが既に提出した訴状において定義した語句は、本書においても同一の意義を有するものとして用いる。

## 1 文書の表示

下記事件において、検察から弁護人に交付された「供述調書及び証拠書類一覧表」（別紙）記載の証拠のうち、2544番から2560番までの書類（捜査メモ複写報告書）及びその原資料である捜査メモ

（なお、これら文書は、平成29年10月から平成30年2月頃までに捜査機関が作成した捜査メモのうち、捜査機関が、経済産業省またはシステック（以下、総称して「経産省等」という。）の職員から聴取した内容が記載されたものである。）

### 記

- ・事件番号 令和2年特（わ）第858号
  - 事件名 外国為替及び外国貿易法違反被告事件
  - 被告人 大川原化工機株式会社、大川原正明、相嶋静夫、島田順司
  - ・事件番号 令和2年特（わ）第1327号
  - 事件名 外国為替及び外国貿易法違反等被告事件
  - 被告人 大川原化工機株式会社、大川原正明、相嶋静夫、島田順司
- 以上

## 2 文書の所持者

### (1) 捜査メモ複写報告書

〒100-8903

千代田区霞が関1丁目1番1号 中央合同庁舎第6号館 A棟・B棟  
東京地方検察庁

（TEL 03-3592-5611）

### (2) 捜査メモ複写報告書の原資料である捜査メモ

〒100-8929

東京都千代田区霞が関2丁目1番1号  
警視庁

（TEL 03-3581-4321）

## 3 証すべき事実

上記事件の捜査過程において、警視庁公安部が経産省等の職員から聴取していた内容等。

別紙

供述調書及び証拠書類一覧表			
番号	標目	作成年月日	供述者又は作成者の氏名
2535			
2536			
2537			
2538			
2539			
2540			
2541			
2542			
2543			
2544	捜査メモ複写報告書（平成29年10月10日付, ██████████	令和3年7月1日	
2545	捜査メモ複写報告書（平成29年10月16日付, ██████████	令和3年7月1日	
2546	捜査メモ複写報告書（平成29年10月30日付, ██████████	令和3年7月1日	
2547	捜査メモ複写報告書（平成29年11月6日付, ██████████	令和3年7月1日	
2548	捜査メモ複写報告書（平成29年11月8日付, ██████████	令和3年7月1日	
2549	捜査メモ複写報告書（平成29年12月5日付, ██████████	令和3年7月1日	
2550	捜査メモ複写報告書（平成29年12月5日付, ██████████ 電話聴取）	令和3年7月1日	
2551	捜査メモ複写報告書（平成29年12月11日付, ██████████	令和3年7月1日	
2552	捜査メモ複写報告書（平成30年1月17日付, ██████████	令和3年7月1日	
2553	捜査メモ複写報告書（平成30年1月29日付, ██████████	令和3年7月1日	
2554	捜査メモ複写報告書（平成30年2月2日付, ██████████	令和3年7月1日	

